

2013 年度 センター試験 英語 (リスニング) (本試験) 分析

全体概況

試験時間 30 分

大問数・解答数	大問数：4 題	解答数：25 問		
難易度の変化 (対昨年)	難化	やや難化	変化なし	やや易化 易化
問題の分量 (対昨年)	増加		変化なし	減少
出題分野の変化	あり		なし	
出題形式の変化	あり		なし	
新傾向の問題	あり		なし	
<p>総評 問題の分量、出題形式は例年通りだった。問題で使用された語彙や表現が標準的なものであったため、難易度はやや易しくなっている。モノログ部分(第4問)でも口語的表現が使われるので、高得点を狙うには普段からこうした口語的表現をしっかり身につけておくことが肝要である。</p>				

大問別分析

大問	出題分野・テーマ	配点	コメント
第1問	短い対話を聞き、答えとなるイラストや数値を選ぶ問題	12点	全体的に易しい内容であるが、カギとなる部分に使われていた、two-story(2階建ての)や behind(遅れをとって、負けて)などの語彙や表現に苦労した受験生もいたのではないだろうか。
第2問	短い対話を聞き、続く応答を選ぶ問題	14点	昨年より易しかったが、やはり会話表現、口語表現に慣れておくことが対策になるであろう。
第3問	A 対話を聞き、質問の答えとなる英文を選ぶ問題	6点	語彙は平易だが、落ち着いて文全体を聞き取らなければ正解にたどり着けない。普段から、聞き取った長めの文を正確に繰り返して発音する訓練をしていた受験生は、楽に感じたであろう。
	B 長めの対話を聞き、図表を完成させる問題	6点	
第4問	A 短い英文を聞き、質問の答えとなる英文を選ぶ問題	6点	一文が長い問題に対処する練習が必要不可欠である。接続詞などでつながると 20 語以上の長さになる文が連続する。断片的に聞き取れた単語だけでは正解の見分けがつかない。
	B 長めの英文を聞き、質問の答えとなる英文を選ぶ問題	6点	